

研修仕様書

研修名	定年延長職員研修
当該研修の目的	60歳以降の働き方、期待される役割や心構えを学び、これからの働き方を具体的に考える。
受講対象者	令和6年度中に満60歳になる職員
受講予定人数	【集合研修】約228名（係長級：57名 担当者：171名） 【動画研修】約130名（局長級：17名 部長級：24名 課長級：44名 消防職：45名）
研修実施日程	令和7年2月中旬～下旬のうち、全6回（1回あたり35～40名程度） ※詳細の日程は、研修所との協議により決定する。 ・1回あたりの研修時間 3時間（午前の部 9：00～12：00 午後の部14：15～17：15） ※上記時間には、担当者の事務連絡（5分程度、冒頭及び最後に実施）を含む。
研修実施場所	神戸市職員研修所（神戸市中央区浜辺通5-1-14 神戸商工貿易センタービル22階）
研修方法	①係長級、担当者：集合研修による講義、演習 ②局長級、部長級、課長級、消防職：eラーニング形式（本市のLMS上で、納品いただいた講義動画を公開します。）
研修受講後の状態 （目標・ゴール）	・定年延長後の自身の役割を確認し、自身の働き方を具体的に考える ・これまでの仕事人生を棚卸し、大切にしている価値観やこだわりを発見・再確認する ・これから取り組みたいこと、取り組むべきことを明らかにし、働く目的と仕事の方向性を定める ・自身の知識・ノウハウの継承に関する意識が醸成される。
研修内容(※)	・定年延長職員を取り巻く環境について ・定年延長後に期待される役割とは（自分に求められる役割とは何か、周囲からの期待を理解する、役割を積極的に受け入れる） ・キャリアの棚卸し（成し遂げてきたことを考える。知識・スキルを洗い出す。知識・ノウハウを継承する） ・これからの働き方を具体的に考える。
研修内容の詳細 （依頼事項等）	・本研修では、受講者の役職によって研修方法が分かれます。 ①係長級、担当者：集合研修による講義、演習 ②局長級、部長級、課長級、消防職：eラーニング形式による動画視聴 【①、②共通】 ・60歳以降のキャリアを前向きにとらえ、今後の自身の役割と具体的な働き方を考えるような内容としてください。 ・60歳以降も引き続き正規職員として、60歳未満職員と同様の役割、働きが期待されていることを理解できるように内容としてください。 ・これまでの長年の職務経験に誇りを持つとともに、そこから得られた知識やスキルを次の世代に継承していくための心構えや、そのためのスキルについての内容を盛り込んでください。 【①のみ】 参加者同士が意見交換や共有を行うことで気づきを得ることができるよう、グループワーク等を取り入れてください。 【②のみ】 ①集合研修用に準備いただく研修内容に加えて、役職定年後に求められる姿勢や働き方についても触れてください。講義動画を収録し、DVDもしくは動画データにより納品してください。 納品データは下記仕様で作成してください。 (1)動画時間：30分程度 (2)動画ファイル形式：MP4形式またはSCORM形式 (3)サイズ：1ファイル500MB以内(章立てするなど受講者が集中力を保って見られるよう分割してください) ※動画ファイル形式及びサイズ等の詳細は、委託先業者決定後に要相談となります。
上限金額	1,000,000円（消費税及び地方消費税込）
費用分担	研修の実施にあたり必要となる経費は契約金額に含まれるものとし、市は、契約金額以外の費用を負担しません。
契約締結日	本市より後日通知します。

※研修内容については、研修目的・目標に沿って、より良い内容があれば積極的に提案してください。